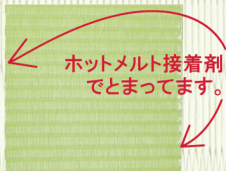


# 作り方

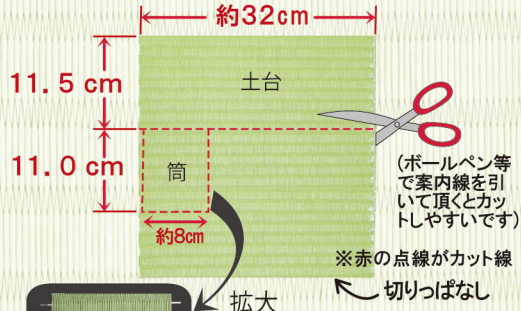
初めに・・・  
「たたあみ」という素材は、一方方向の端がほつれやすくなっています。そのためホットメルト接着剤で端を留めておきます。



## ①「たたあみ」をカットしていきます。

お好きなサイズで構いませんが、今回の仕上がり寸法は、幅11.5cm×長さ27cmの設定で作っていきます。まず、土台をカットします。サイズは、32cm×11.5cm。(注:この素材は巻ける方向と、巻けない方向があります。下の写真の地組織の方向を見ながらカットして下さい。11.5cmをカットする際に地組織の畝(ウネ)は、両端が対称の位置でカットしてください。)

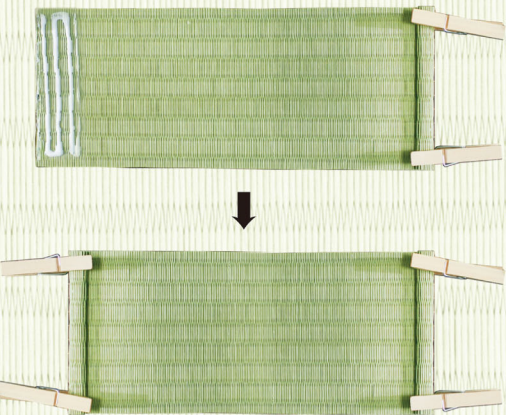
そして、一輪を挿す筒の部分は、約8cm×11cmにカットして下さい。この時、約8cmの方は、端がほつれやすくなっています。両端5mmづつ程ほどき、それ以上ほつれ無い様に気を付けて下さい。



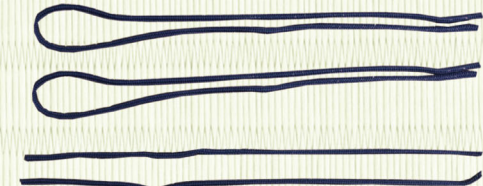
こちらは、一輪を挿す筒の部分になりますが、両端をほどき、白色の綿糸を5mmづつ程出します。それ以上にほどけてこないように気をつけながら、くるっと丸めその隙間をホットメルト接着剤でとめます。



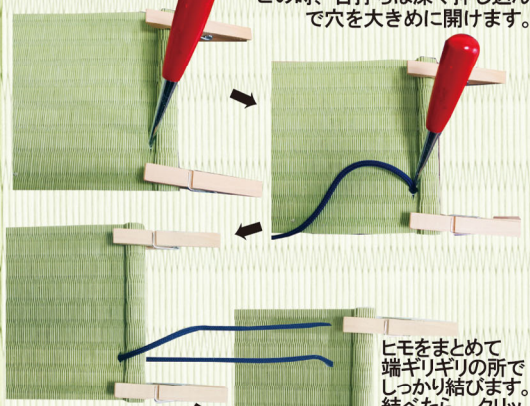
## ②次に土台を作っていきます。巻ける方の端、3cm程木工用接着材を付けます。



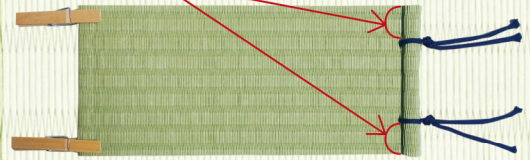
## ③ヒモを準備します。今回は、4mmぐらいの太さのヒモを使用します。25cm×2本と50cm×2本にカットします。



## ④ヒモを1辺に2ヶ所づつ通していきます。通す場所は左右の端から均等になるように、バランスを見て決めて下さい。クルクル巻いたすぐ横を目打ちなど先の尖ったものでヒモを通す隙間を開けて、25cmのヒモを押し込んで通していきます。

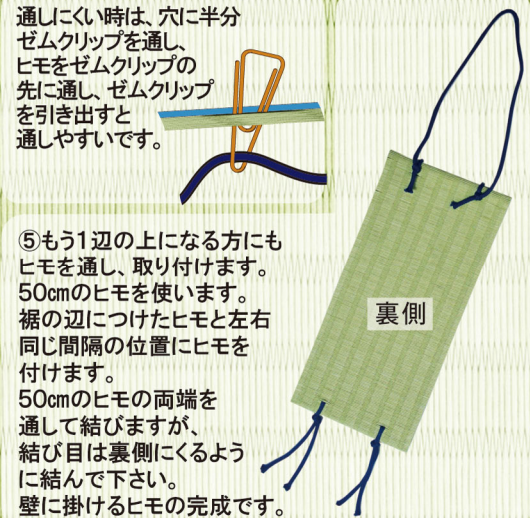


## 同じように左右対称の位置にヒモをもう1つ付けて裾となる部分が出来ました。



通しにくい時は、穴に半分ゼムクリップを通し、ヒモをゼムクリップの先に通し、ゼムクリップを引き出すと通しやすいです。

## ⑤もう1辺の上になる方にもヒモを通し、取り付けます。50cmのヒモを使います。裾の辺につけたヒモと左右同じ間隔の位置にヒモを付けます。50cmのヒモの両端を通して結びますが、結び目は裏側にくるように結んで下さい。壁に掛けるヒモの完成です。



## ⑥一輪を挿す筒を付けていきます。

手順①で「たたあみ」で作った小さな筒を使います。手順④でクルクル巻いた裾の中央、左右の真ん中にこの筒を置きます。

筒のすぐ横に目打ち等先の尖ったものでヒモを通す穴を2ヶ所開けます。50cmのヒモを通します。

筒を中心に置き直し、筒の端を動かないように押さえながら少しめくり、なるべく筒の中心に木工用接着剤を付けて下さい。付けた後は、少し手で押さえて下さい。

前にヒモの端を持ってきて蝶々結びをして、完成です。

好きなお花を飾ってお楽しみください。

